る。国道の号や同415 路としても期待されてい 重要路線で、北陸新幹線 後地と高岡市を直接結ぶ 自動車道へのアクセス道 (仮称) 新高岡駅や能越

む声も多い。

13年度が11億4142万 円、4年度が1億926

および南棟 解体されるは旧第5病棟 建て延べ972平方
ど。 まで。仮設棟はS造2階 る。工期は13年4月30日 が11月2日に開札され 棟建設・その他解体工事 病院耐震化整備事業仮設 市立砺波総合

2月28日まで。 が担当。履行期間は13年 計事務所(東京都新宿区 実施設計は共同建築設

> 水市作道地内で、計画延 場所は高岡市能町一射

一ことから、早期完成を望 | 号を補完する役割もある

の上部工工事が進んでい 30 26。 庄川では牧野大橋

> 会員の事例報告では、中 繕計画について」を発表。

設計部設計第二課係長 沖誠館下コンサルタンツ

イダム)の補強対策

「大型砂防堰堤

よる適正化」と題し、

イントを紹介した。

年度 60%/2016

(H28) 年度、66%

%/2010 (H22) 昇した企業の割合

工での複数工法の採用に

一役本部長が、「落石対策 タント社会基盤部門取締

額が年平均3%以上上

50

認企業のうち付加価値

経営革新計画の承

のパッケージなどにお

川口清美新日本コンサル

20日に源多良川の

路安全協議会は20日

2021 (H33) 年度

きめ細かな支援の実

魚たちとふれあう会

する魚たちとふれあう

施により2/3程度の

企業に経営革新の効果

第2回源多良川に生息

地域防災への取組みなど紹介 技術面での取組

催した。 術研修会「地域防災にお 施工事例について」を開 民会館で、12年度設計技 は17日、富山市の富山県 ける社会資本整備の設計 富山県測量設計業協会 行政面、 みが紹介された。 いった活動が主だが、技 向上や契約内容の改善と 術を本分とする会として 日ごろは、協会の地位 楠則夫会長が、

点から捉えた、社会資本 会員や県の担当者ら約80 人が参加。地域防災の観 整備に向けての学術面、 による研修会として、協

同協会初の官学産連携 研修金を行うことにし 工研究域環境デザイン学 い」とあいさつ。 た。本目はしっかりと身 に付くよう研修して欲し 研修では、金沢大学理

し上事一。 体S造平屋建て3・3平 体RC造平屋建て709 ・90平方≦▽接続廊下解 工期は約4カ よる「車両走行による橋 る「富山土木センターの の講演、富山土木センタ 梁の振動・低周波音問題 事業概要について」の講 演が行われた。 ー所長の高松欣治氏によ 系准教授の深田字史氏に

富山病院準備工1

再公告

開札が11月19日。

解体RC造平屋建て75

工事内容は、▽倉庫棟

課道路施設班係長が、 そのほか、田村拓朗富 富山県橋梁長寿命化修 土木センター施設管理

北陸農政局庄川左岸農



農政局庄川と安全協 に向け、 渡排水路) 改修 り替えるため、 会」を開催する。 今年度の源多点

生と一般住民が いる生き物の し」を行うもの。 越しを機会に 当日は、地域の

企業のうち支援の効

・県中小企業支援セ

ど多様な生き物と る。場所は砺波 でもらう。環境の による解説も予

(H28) 年度、60%

2009 (H21) 年

55%/2016

平成24年10月18日付

より充実した支援の

笹嶋工業、宮木建

レーション、 尾建設、アルカス

高機能で、 消費者の感

デザイン性に優れ、

政策目標

2021 (H33) 年度 果があった割合 42% が認められることを目 6、デザインの振興と られることを目指す。 企業に支援効果が認め 実施により概ね6割の ンターにおける支援中

高岡市

北陸地方整備局富山河 | 般競争入札で開札し、

2

事業評価に関する資料作

.川事業調査計画資料2

整備局富山

料作成、予算要求に関す

協議に関する資料作

地元説明に関する資

る資料の作成、事業計画

立案に関する資料作成、

城端線新駅設置

が、国際競争の激化や 業が多数存在します

つくり技術を有する企

本県には、高いもの

画開発から販路開拓ま 等への意識啓発を図 とともに、広く経営者 の創出支援に取り組む 組みます。 での総合的支援に取り ターを中心に商品の企 商品づくりを行うた 交流による新ビジネス め、総合デザインセン 加価値の高い魅力ある れたものづくり技術と 発に取り組んでいくこ な活用など、さらに多 けるデザインの戦略的 求められています。 ための、幅広いデザイ とが重要であり、その くの企業がデザイン開 アザインを融合し、付 ン交流や人材の育成が デザイン先進地との 県内企業の有する優 >取組みの基本方向 ま創造計画 ンを 33

開拓されていること。 多く開発され、販路が 性に合致した製品が数

▽現状と課題